

学位論文審査の概要

博士の専攻分野の名称	博士（医学）	氏名	Chinyere Nwafor · Okoli
審査担当者	主査	教授	寺沢 浩一
	副査	教授	玉城 英彦
	副査	教授	有川 二郎
	副査	教授	上田 哲男
	副査	教授	藤田 博美

学位論文題名

Leptospirosis infection among febrile patients at the University of Peradeniya Teaching Hospital in Sri Lanka: Clinical, epidemiological and laboratory investigations

(スリランカ・キャンディ市の大学病院における発熱外来患者を対象とした
レプトスピラ症に関する研究：臨床的・疫学的・生化学的アプローチ)

レプトスピラ症は、熱帯諸国を中心に、世界的に流行している人獣共通感染症のひとつで、社会経済的要因や気候条件によって、保菌動物からヒトへ直接あるいは間接接触により伝播する。本研究ではスリランカ・キャンディ市において流行しているレプトスピラ症の血清型および種の同定とその分布の推定、およびそのリスクファクターの解明を行なった。

質疑応答では、副査の上田教授より、研究で用いられた質問紙の妥当性について、また、副査の藤田教授より、なぜ 2008 年に大流行したのかについて、さらに、副査の有川教授より、ヒトからヒトへの感染があれば疾患の再流行につながるが、その可能性について、質問があった。また、主査の寺沢教授より、ヒト臓器内でレプトスピラが引き起こす疾病の発症機序について質問があった。さらに副査の玉城教授より、研究より明らかになった疫学的知見から提言できることがあればひとつ述べるようにとの質問があった。

申請者は、質疑の内容を十分に理解した上で、当該疾病に関する世界と地域の疫学的背景と研究結果を踏まえて的確に回答した。

審査員一同は、これらの成果を高く評価し、大学院課程における研鑽や取得単位なども併せ申請者が博士（医学）の学位を受けるのに十分な資格を有するものと判定した。